

4月2日(水)から 中央図書館が さらに便利に!

85万冊以上の蔵書数を誇る中央図書館が、4月2日(水)に館内のデザインや本の配置を一新してオープン。これまで以上に気軽に本に親しみ、快適な時間を過ごすことができる空間に生まれ変わります。



〈利用案内〉

開館時間 月曜～金曜9時15分～20時
土・日曜、祝休日9時15分～17時
3/1(土)～4/1(火)は改修工事のため休館

所在地 中央区南22西13

問い合わせ ☎512-7320

リニューアルのポイント

木のぬくもりあふれる空間に

館内を藻岩山に連なる「本の森」に見立て、木のあしらいを随所に施し、ロビーにある、森をイメージした「元気カフェ」との一体感を演出します。

借りられる本を1階に集約

これまで2階にあった、歴史や社会科学などの一般書を1階に集めて借りやすくします。2階は調べもの中心のフロアになります。

館内の蔵書検索機が使いやすく

より幅広い項目で蔵書の検索ができるようになるほか、本の表紙画像や配架されている場所が分かる図を見られるようになります。



个入り口付近のイメージ。木をふんだんに使ったおしゃれな空間になります

森の中で本を
読んでいるような
気持ちになれるよ



図書館キャラクター
ヨムくん

図書館や本の楽しみ方を広げる活動も!

図書館を拠点に、地域のために活動している市民の方にインタビューしました



中央図書館で行われた講座がきっかけで、声と言葉で昔話の世界を伝える「語り」を始めました。心を込めて語ると、子どもも大人も夢中になって聞いてくれます。図書館は、「語り」のための本を借りたり、資料を探したりするために欠かせない場所。これからも語りを通じて図書館や読書の大切さを伝えていきたいです。

語りボランティアグループ「札幌おはなしの会」で活動する 榎本 陽子さん



个語りを披露する榎本さん。中央図書館をはじめ、小学校などでも活動しています